

平成28年度活動のまとめ

(1) 定期総会記念講演

演題 「越中古代社会と文字資料」

—近年の成果から—

講師 越中史壇会 副会長 木元 秀樹 氏

実施日 平成28年5月20日(金)

(2) 富山観光ホテル前石仏物群移設

この石仏群は、「富山市考古資料館紀要 第34号 富山市中世石造物の石材利用(22P-23P) 西井龍儀(富山考古学会会長)」によれば、呉羽山丘陵明神山の五時谷から昭和50年に富山観光ホテル正面前に移設された「五時谷石塔・石仏群」とされます。

当協会では、富山観光ホテルの解体に伴い、呉羽丘陵の重要な文化遺産・観光資源として、元設定されていた五時谷へ移設する活動を行っています。

「五時谷」は、城山公園計画区域内でありますので占用許可について富山市と協議中ですが、富山市から占用許可について回答がない状況であります。

このため当協会では、平成28年8月3日富山観光ホテル前で撤去作業を行うとともに、富山考古学会による調査を実施し、事務局員宅倉庫に仮安置しております。

石仏群の文化的価値については、今回の再調査により、改めて「五時谷石仏群」の評価を刊行される予定であります。

今後、この石仏群の文化的価値について多方面から富山市に働きかけし理解を得る必要があると思っております。



富山観光ホテル前の駐車場に設置されていた石仏群



石造物取り出し後の打ち合わせ 8/3



石造物の調査と保存のための袋詰め 8/3

(3) 呉羽丘陵等をきれいにする日への参加

今年は、10月8日(土) 呉羽山「桜の広場」を中心に呉羽山の清掃活動を行いました。富山観光ホテルが閉館となり、呉羽山近辺での他団体の参加者は少なくなりましたが、会員の皆様に集まり頂き清掃活動に参加しました。他団体への呼びかけが課題です。

利用者のマナーが良く、全般にゴミやたばこの吸い殻は非常に少なくなっていました。ただ、家庭電化製品や、家庭生ごみの不法投棄が少ないながら目立ちました。

例年開催させて頂いている清掃後の朝食会は、富山観光ホテル閉館のため会場が無く実施できませんでしたが、平成29年度は、復活させたいものです。



桜の広場にて開会式 10/8AM8:00~

(4) 呉羽丘陵観光ガイド研修 10/31 2/15

呉羽丘陵は、白鳥城址、大峪城跡、安田城跡、木曾義仲陣屋跡、前方後円墳や方墳、五百羅漢や縄文広場、県埋蔵文化財センター(小竹貝塚展示)、富山市考古資料館、ファミリーパーク、富山市ガラス工芸センターなどの遺跡や文化施設などが多く点在し、富山市の重要な観光資源となっています。

しかし、富山市の神通川西岸地域においては、観光ガイドを行うボランティアグループが存在せず観光ガイドの空白地帯となっています。呉羽山観光協会では、観光ガイドの研修事業を実施し人材の育成に努め協会に観光ガイド部会の設置を目指しています。

10/31 富山市観光協会主催「観光サポーター研修会」に参加。2/15 呉羽山観光協会主催「観光ガイド研修講座」を実施した他、観光ポイントの調査、ポイントラリーの調査を行いました。



2/15 観光サポーター研修会



2/15 質問する研修者

2/15 AM10:00～ 平成 28 年度観光ガイド研修講座 於 呉羽ハイツ

講演演題と講師

1. 富山の歴史（小竹貝塚） 大島常敏 氏
2. 富山湾の神秘 松井慎一郎 氏

(5) 呉羽丘陵野鳥観察ウォーキングの実施

平成 27 年まで 8 年間続けた歴史探訪歩行会の後継事業として平成 29 年 3 月 20 日始めて開催しました。

地元を中心として富山市民 170 名が参加しました。6 班に分かれスタートし、日本野鳥の会富山の解説員の案内で、白鳥城址周辺を約 2 km、コース散策しました。ホオジロ、ヤマガラ、エナガなどを双眼鏡でじっくり観察しました。

日本野鳥の会事務局長の高畑晃氏による「バードウォッチングの楽しみ方」をテーマに講演会もあり、野鳥の見分け方などクイズを交えて学びました。

郷土史家の、武内氏、五十嵐氏からは、散策コースの白鳥城の説明を頂きました。



参加受付



開会式



講演「バードウォッチングの楽しみ方」



野鳥観察



野鳥観察



野鳥